

【2023年11月 月間予定表 一木幡校】



11月の予定

1	水	
2	木	第5回V模試(2科)
3	金	『帰れ9です!』(13時~22時)
4	土	土曜特訓⑥(中3生対象)
5	日	
6	月	【休校日】
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	【休校日】
11	土	
12	日	
13	月	【休校日】
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	【休校日】
18	土	『定期テスト攻略講座』(木幡中対象)
19	日	『定期テスト攻略講座』(木幡中対象)
20	月	【休校日】
21	火	●進路相談会開始
22	水	
23	木	
24	金	【休校日】
25	土	土曜特訓⑦(中3生対象)
26	日	
27	月	【休校日】
28	火	
29	水	
30	木	

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

【9月度のMVP】

●小5 W・H さん

●小5 O・K さん

慣用句マラソン完走&全校算数テストにて上位ランクイン! いい調子♪

●高1 O・S くん

立誠 WAYS 模試英数上位入賞&学校定期テスト点数大幅UP! 頼もしい(▽▽)

11月行事について

●進路相談会.....

学校の三者面談に先がけて受験校の作戦会議を行います。最新情報をご提供いたします。

【軸を築く】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

人生の三大不幸ってなんだと思いますか？

- ・「話が上手なこと」
- ・「文章が上手なこと」
- ・「愛想がいいこと」

この3つが人生、最大最高の不幸だということです。

話が上手だと、思っていないことまで言えてしまう。

文章が上手だと、自分がやっていないことまで書いてしまう。

愛想がいいと、誰にでも合わせるため、自分の本当の考えを見失ってしまう。

その結果どうなるか？

自分の人生に軸がなくなってしまうのです。

つまり、「人生に軸がない」これが最大、最高の不幸だということです。

では軸とは、なにか？

「なんのために生きるのか？」ということです。

財産を増やすスキルを学ぶのも大事なことです。

夢を叶えるスキルを学ぶのも大事なことです。

でも、それはなんのために？この命をなにに使いたいのか？

若い頃、自分の人生の軸を真剣に問い始めました。その頃に出会ったのが、吉田松陰です。

日本の未来のために、文字通り命を投げ出し29歳で首を切られた幕末の教育者です。

「この肉体は一時的なものであり、この心は永遠のものである。」

だから、自分の肉体を誰かのために使っている人はいつも輝いている。

反対に、自分の都合にばかり心が振り回されてる人は暗い感じがする。

いつか肉体は消滅する。しかし、まっすぐに生きた心は滅びはしない。

未来永劫、人の心に生き続ける」

「わたしの日本を想う志、人は知らなかったとしても、この蒼天はわかってきている。

この身体だけみたらちっぽけかもしれない。

それでも、この身で日本の未来をつくる礎を担いたいのです」

「お願いします。ほんとうにお願いします。たった1回負けたくらいで、やめないでください」

吉田松陰

アップルのスティーブジョブズを取材中、

インタビュアーのもっていた ipod を見た時、ジョブズは少し不機嫌になったという。

普通、インタビュアーが自分の開発した製品をもっていたら、

ご機嫌になるのが普通。

しかし、なぜジョブズは不機嫌になったのか……。

そのインタビュアーは ipod にカバーをしていた。

それが原因だった……。

ipod の初期のタイプは、裏面がステンレスでピカピカでした。

ジョブズはこう言ったという。

「傷がつくのを嫌がって、カバーをしている人がいるけど、

傷こそが、キミだけのものになった証じゃないか」

歴史上の偉人も、現代の成功者も、一般人とはどこか発想の次元が違う。

モノの捉え方や考え方に決してブレがない、ふと一軸があるのです。

私の命は、子どもたちの教育に、ひとかけらも残さず使い切ろうと思います。

当時、吉田松陰が自分のことより、日本の未来を案じたように、

私は、子どもたちの将来を案じて、今、私にできることをできるだけ、やろうと思います。

軸をもったら、その軸を何事にも負けないくらい強固なものにする。

40過ぎた塾長山田の

人生後半のミッションです。

塾長 山田 大介